

「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ

公益社団法人フードバンクかながわは
県内12の非営利団体の協同により設立され運営される
「もったいないを分かち合い・ありがとう」へつなぐフードバンクです。

食品企業等



フードバンクかながわ

社協・市役所

2020年度

事業活動のご報告

コロナ禍で販売できなくなった
食品がトラックで寄贈された



フードバンクかながわから
横浜市社協に提供し、
障がい者団体でセットし
ひとり親世帯へ

コロナ禍で多くの食料寄付を行いました



学生支援を行う相模原市に食品を提供、
1000人以上の学生を支援



よこすかながわがやで42日間続けられた
子どもたちへのお弁当無料提供

年間事業活動報告

2021年3月31日現在

- 年間寄贈食品 重量 210.2トン
(寄付いただいた食品) 寄贈件数 1208回
うちフードドライブ(市民の寄付) 43.6トン 797回
- 年間提供食品 重量 194.2トン
(提供させていただいた食品) 提供件数 2298回

行政・社協	47.7トン	615回
地域のフードバンク	53.0トン	365回
地域/こども食堂/居場所	60.1トン	862回
自立支援施設	3.3トン	74回
福祉団体・病院	29.6トン	346回
他	0.5トン	

寄贈合意書締結団体	155団体
提供合意書締結団体	215団体
連携自治体・社会福祉協議会	53団体
提供合意書締結市民団体	162団体
賛助会員団体	167団体
賛助会員数	251名
県内中継拠点	9拠点

決算報告は総会后ホームページにアップします



代表理事・常務理事のあいさつ



共同代表 當具 伸一
神奈川生活協同組合連合会会長 /
生活協同組合ユニーコープ理事長

日頃は、フードバンクかながわへのご支援・ご協力ありがとうございます。フードバンクかながわも皆さまのお陰で、順調に事業規模を拡大し、地域社会へのお役立ちも高まってきています。

2020年度はとりわけ、コロナ禍の中で、「食の支援」を必要とされている方も増え、食品の寄贈量も210トンと大きく増やすことができました。また、行政や、地域の諸団体とのネットワークが大きく広がった年でもあります。

2021年度は改めて『「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ』のスローガンのもと頑張ってもらいますので、これまで以上のご協力をよろしくお願いいたします。

2021年度は改めて『「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ』のスローガンのもと頑張ってもらいますので、これまで以上のご協力をよろしくお願いいたします。



共同代表 吉坂 義正
連合神奈川会長 /
神奈川県労働者福祉協議会会長

「フードバンクかながわ」も発足して4年目を迎えます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼし、さまざまな課題が浮き彫りになりました。「フードバンクかながわ」では、社会的役割を果たすべく行政と連携した食支援に取り組んでまいりました。労働福祉団体においては、食支援の一環で「お米一合運動」に取り組み、多くの皆さまにご協力を賜り、感謝申し上げます。これからも、フードバンク活動について、「知ってもらい・伝えてもらい・行動する」活動を通じて、安定した事業運営と事業拡大に向けて取り組んでまいります。皆さま方のご支援をお願い申し上げます。

2020年度は新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。これまで目に見えていなかった問題が表面化し、それがフードバンクへ「助けて」という声として多く寄せられました。困っている人と何かお役に立ちたいと思っている人を繋げる役割が、こんなにも大事なことなんだと、改めてフードバンクかながわがあって良かったと実感した年でもありました。食支援活動される皆さんに心から敬意を表します。ありがとうございました。

2021年度は、協同組合が大事にしてきた「助け合い・支えあい」を、さらに深め、想いを具現化していく年にしていくために、フードバンクかながわに関わる皆さんとともに、さまざまな活動に取り組み、安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。



常務理事 半澤 彰浩
生活クラブ生活協同組合専務理事

いま人類が存在できるかの大方岐の時代を迎えているのではないかと思います。気候危機とコロナ禍です。気候危機を生み出しているのはグローバル資本主義です。そして気候危機がコロナ禍を生み出した背景といわれています。グローバル資本主義によりパンデミックが生み出され、さらに貧困、格差、労働問題、自然災害、紛争、テロ、人道危機、天然資源の減少、生物多様性の喪失などが生み出されています。しわ寄せが弱者に集中しています。

地域に人の関係性によるたすけあいのネットワークを広げていくことが大切です。フードバンクかながわは食品の提供を通じて地域で活動する人のつながりづくりに寄与しています。生活クラブではフードシェア（パントリー）が地域で広がっています。あっちにもこっちにも誰でもが来られる居場所がたくさんあり、地域資源が循環し、安心して暮らせる持続可能な地域社会づくりをすすめていきたいと思っています。

2021年度は、協同組合が大事にしてきた「助け合い・支えあい」を、さらに深め、想いを具現化していく年にしていくために、フードバンクかながわに関わる皆さんとともに、さまざまな活動に取り組み、安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。

常務理事 渡邊 たかし
生活協同組合
パルシステム神奈川専務理事



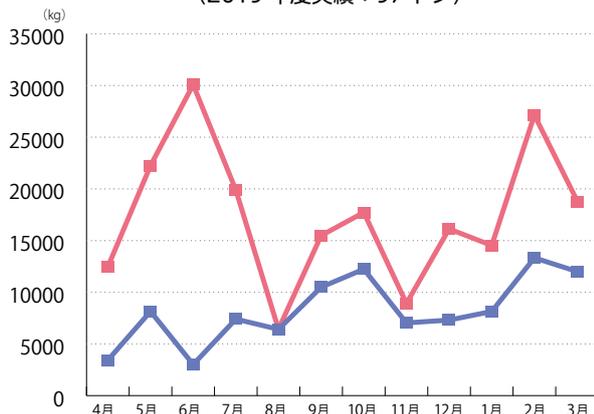
2020年度は新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。これまで目に見えていなかった問題が表面化し、それがフードバンクへ「助けて」という声として多く寄せられました。困っている人と何かお役に立ちたいと思っている人を繋げる役割が、こんなにも大事なことなんだと、改めてフードバンクかながわがあって良かったと実感した年でもありました。食支援活動される皆さんに心から敬意を表します。ありがとうございました。

2021年度は、協同組合が大事にしてきた「助け合い・支えあい」を、さらに深め、想いを具現化していく年にしていくために、フードバンクかながわに関わる皆さんとともに、さまざまな活動に取り組み、安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。

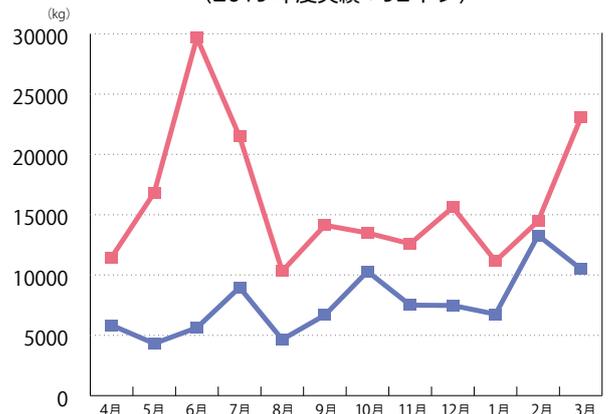
2021年度は、協同組合が大事にしてきた「助け合い・支えあい」を、さらに深め、想いを具現化していく年にしていくために、フードバンクかながわに関わる皆さんとともに、さまざまな活動に取り組み、安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。

2020年度フードバンクかながわの概況

食品の寄贈 1208回 210.2トン
(2019年度実績：97トン)



食品の提供 2298回 194.2トン
(2019年度実績：92トン)

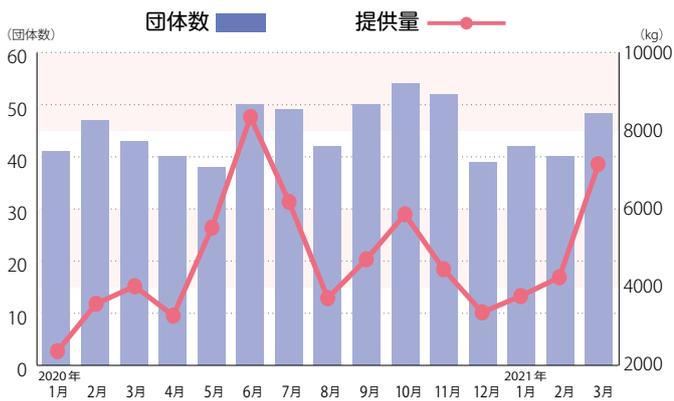


新型コロナウイルス感染症初期の動き

- 1月16日 中国武漢市で新感染症（厚労省の初発表）
 - 1月28日 日本人の初感染確認
 - 2月 3日 国内感染者が12人
 - 2月13日 国内初の死亡者
 - 2月16日 専門家会議初会合
 - 2月20日 クルーズ船患者2人死亡
 - 2月25日 政府が基本方針公表
クラスター対策班立ち上げ
 - 2月27日 **首相3月2日からの全国一斉臨時休校要請**
 - 3月24日 オリンピック延期
 - 3月29日 志村けん氏死亡
 - 4月 7日 緊急事態宣言
- 非正規の7割を占める女性の就業者数が8年ぶりに減少（4月）
- 6月28日 世界の感染者1000万人超、死者50万人超
 - 7月28日 国内の死者1000人超
 - 10月21日 7月以降特に若い女性の自殺者増、
環境の変化に対応できない。
(いのちを支える自殺対策推進センター)

全国一斉に小中高校が休校という突然の発表があり、子どもの食料の確保が課題となりました。
平均月1.5トンの米の提供が1.3倍に増え、3月のフードバンクかながわからの食品提供は10トン超えました。
多くの子ども食堂は食堂から食品提供（フードパントリー）活動やお弁当提供へ転換しました。

子ども食堂への提供状況と活動団体数



子ども食堂に集まらないので、お弁当に変えて提供しています。フードバンクを使えるのでたすかります。



よこすかながながやは3月5日から5月1日まで2579食の弁当を提供



お弁当を届ける



みんなでごはん

臨時休校で、学童保育に朝から来る子が増えました。夕飯に加えて昼御飯が必要な子があります。なかには朝食も必要な子もいます。



フードパントリー



食品を仕分ける

社協の談窓口でも食品の緊急提供が増えていきます。相談窓口の備蓄がなくなりました。



フードパントリー



お弁当配布



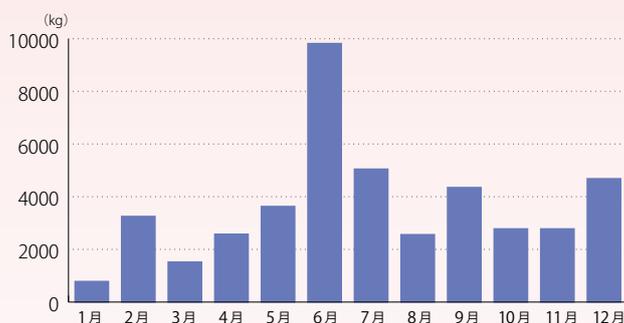
食品を仕分ける

行政・社協の学生・ひとり親支援

2020年3月雇用の縮小により行政・社協の相談窓口からの食支援要請が増大しました。緊急用として社協やケアプラザに個人パッケージの食品も提供しました。

非正規労働（自由業・パート・アルバイト等）が激減し、6月以降は行政も学生・ひとり親への食料支援を行うようになり、フードバンクへまとまった量の依頼が来るようになりました。ピークは6月・7月でした。

行政・社協への提供 重量の変化 (2020年)



学生支援

横須賀市	横浜市社協	相模原市	川崎市
3.6トン	534 kg	12トン	1.05トン

ひとり親支援

横浜市	横浜市社協	お福分けの会	浜っ子南*
6.5トン	600 kg	9.3トン	1.6トン

提供量 2020年4月～2021年2月計14か月分 ※2020年7月設立

学生支援

アルバイトができない、生活費やインターネット環境が厳しい学生への支援が必要となり、行政、社協による学生支援活動が始まり、フードバンクかながわは大量の食品を提供しました。

横須賀市では地域福祉課・フードバンク・県立保健福祉大学等の連携により3日分の食品セット、サンマ缶、クラッカー、お菓子など60人分の学生向けの食品提供を行いました。横浜市社協は独自の寄付も集め、5月22日の153人を皮切りに実施し、各区に拡がりました。相模原市では5月31日から6月30日まで継続して3016人を支援。その後も定期的な支援を継続しています。川崎市は「食糧支援かわさき+学生エール」で食支援と福祉のアルバイトを紹介しました。



金沢区社協での学生支援



ばくサボで提供した食品例

ひとり親支援

非正規雇用が多く50%が困窮といわれるひとり親(母)世帯に対し、瀬谷区のフードバンク「お福分けの会」は登録する90世帯に毎週食品を提供しています。「フードバンク浜っ子南」は7月に設立、横浜南エリア3か所(戸塚区・南区・磯子区)で毎月パントリーを実施し計100人以上に拡がっています。

また、横浜市社協は独自寄付で食品購入。セット作業を障がい者作業所に委託し500世帯を支援しました。横浜市は「ばくサボ」(ひとり親世帯フードサポート事業食品提供会)を8月から3月まで実施し、1回60世帯・週4回開催。これらの活動にもフードバンクかながわより食品を提供しました。



食料支援かわさき+学生エール

鎌倉紅谷 ▶新型コロナに立ち向かう医療従事者を応援する

医師・看護師をはじめとする医療従事者の方々に応援しようと、鎌倉紅谷から寄贈されたクルミっ子などのお菓子を病院へ届け、大変喜ばれました。応援・感謝の気持ちはあっても県内の医療機関のどこに・誰に届けたいのかと悩むところ。フードバンクかながわの構成団体は、医療生協、JA協同病院、自治労などにつながりがあり、スピーディに取り組みました。



相模原協同病院にお届け

▶トラックで寄贈されるクルミっ子 11万個(10.5トン)



JA伊勢原協同病院 / 相模原協同病院 / 横浜市大病院 / 市大付属市民総合医療センター / 川崎医療生協 / 神奈川県みなみ医療生協 / 医療生協かながわ / 神奈川県中央医療生協 / 日本鋼管病院川崎 / 川崎市立病院 / こども医療センター
合わせて15000人の方々に、感謝・応援の気持ちとともにクルミっ子をお届けしました。

事業者からの寄贈

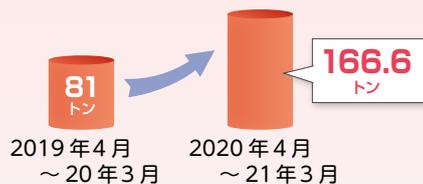
166.6 トン

事業者からの食品寄贈により食品ロス削減を実践しました

フードバンクかながわは

「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ

をモットーに活動しています



企業・生協から食品の寄贈には、食の安全を重視し、双方の信頼関係に基づく合意書を取り交わしています。合意書締結団体は155団体(2019年81団体)。事業者からの寄贈は2020年4月から21年3月までの12か月間で166.6トンとなり2019年の1年間81トンを大きく超えました。

寄贈合意書締結 155 団体

151 団体とご寄贈の合意書を交わしました。

許可をいただいた団体のお名前をご紹介します。御礼申し上げます。(敬称略) FD：フードドライブ

(株)ミツハシ (定期)、マルハニチロ(株)、日本生活協同組合連合会、(株)日本アクセス、生活協同組合ユーコープ (定期)、横浜魚類(株)、(株)味の素コミュニケーションズ (防災)、凸版印刷(株) (防災)、三菱食品(株)、東急建設(株) (防災)、(株)Eファクトリー、加藤産業(株)、和花、国分首都圏(株)、JA 共済連かながわ (防災)、森下記念病院 (防災)、横浜市立瀬ヶ崎小学校 (防災)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株) (定期)、(株)ダイイチ (防災)、(株)山星屋、フードバンク横浜、フードバンク埼玉 (防災:川口市)、横浜総合病院 (防災)、セカンドリーグ、不二家秦野工場、茅ヶ崎市 (防災)、逗子市社会福祉協議会、フードバンクかわさき、県厚生農業協同組合連合会 (防災)、(株)インドアメリカン貿易商会、県労働者共済生活協同組合 (防災)、アツギ(株) (防災)、藤沢市 (防災)、JP 労働組合南関東輸送支部川崎 (防災)、日立オートモティブシステムズ(株) (防災)、(株)ニチレイフーズ、東京海上日動火災保険(株) (防災)、(社福)いきいき福祉会 (防災)、(株)北館製麺 (不定期)、生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 (不定期)、(株)京三製作所 (防災)、(株)鎌倉紅谷、あいおいニッセイ同和損害保険(株) (防災)、Hamee (株) (防災)、さがみ農業協同組合 (防災)、県市町村振興協会 (防災)、日本銀行横浜支店 (防災)、JFE 物流京浜(株) (防災)、横浜地方法務局 (防災)、生活協同組合パルシステム神奈川 (防災)、(株)新日本海洋社 (防災)、協和合金(株) (防災)、(株)イニシャルベイ (防災)、一神商事(株) (台風被害品)、三本珈琲(株)、県立横浜緑ヶ丘高等学校 (防災)、小田原ガス(株) (防災)、神奈川県農業協同組合中央会 (防災)、さとの雪食品(株)、三菱UFJ 信託銀行(株) (防災)、リボン・コミュニケーションズ(株) (防災)、横浜流通 (有)、日新産業(株) (防災)、水産研究・教育機構中央水産研究所 (防災)、東京電力労働組合神奈川地区本部横浜火力支部 (防災)、(株)フードケア、東芝横浜事業所 (防災)、アドソル日進(株) (防災)、(株)日本ロックサービス (防災)、かながわ地域活動ホームほのぼの (防災)、県社会福祉協議会、ナイス日本(株) (防災)、NTT アドバンステクノロジー(株) (防災)、横浜市資源循環局 (防災)、横浜市水道局 (防災)、(株)テレビ神奈川 (防災)、富士電機(株)川崎工場 (防災)、横浜市立南高等学校 (防災)、(株)クラダシ、全国農業協同組合連合会、(株)創土社 (防災)

株式会社イトーヨーカ堂 (FD)、イオンリテール(株)南関東カンパニー金沢区内2店 (FD)、(株)丸井スズキ (農水省・コロナウイルス感染症対応)、横浜市金沢区役所 (FD)、小田原市 (防災)、デルタ航空 (農水省・コロナウイルス感染症対応)、日本食研ホールディングス(株)、(株)社ソクイ (横浜マリノス(株)、合同会社 rakusou、横浜市緑区役所 (防災)、日本農産工業(株)、(株)アレフ (農水省・コロナウイルス感染症対応)、(株)メリーチョコレートカムパニー (農水省・コロナウイルス感染症対応)、清水建設(株)横浜支店 (防災)、開成町教育委員会、横浜市教育委員会、(株)JVC ケンウッド (防災)、ハマ冷機工業(株) (防災)、(株)小川組 (防災)、トヨタメトロジック(株) (防災)、全国社会福祉協議会 (防災)、大象ジャパン(株)、(株)広研、(一社)食品ロス・リポーンセンター (防災)、(一社)日本非常食推進機構 (防災)、フォルム鎌倉常盤管理組合 (防災)、スタンレー電気労働組合 (防災)、甘利香辛食品(株)、(株)大安 (農水省・コロナウイルス感染症対応)、UA ゼンセン ピーシーデポユニオン (防災)、いすゞエンジニアリング(株) (防災)、オーベル鎌倉植木管理組合 (防災)、(株)テクノメディカ (米)、協同乳業(株)、全日本自治団体労働組合神奈川県本部 (防災)、横浜市子ども青少年局、富士フィルム生活協同組合、アクセントア(株) (防災)、仲町台パークヒルズ・マンション自治会 (防災)、アイパック株式会社 (防災)、(株)ヨーク (FD:ヨークマート)、葉山町、フロンティア物産(株)、伊藤ハム(株)、サトウ食品(株)、南鎌倉自治会 (防災)、(学)明治大学 (防災:生田キャンパス)、(宗)孝道山本仏殿 (防災)、(学)立教学院 (防災)、(株)奥村組東日本支社 (防災)、(株)日立製作所 (防災)、横浜市中区役所 (防災)、平和食品工業 (株)、日本赤十字社神奈川県支部 (防災)、株式会社リュウカンパニー、東芝エネルギーシステムズ株式会社 (防災)、キューピー株式会社 (HP 非公開)、横浜市信用保証協会、箱根登山鉄道株式会社 (防災)、相模原市 (防災)、創価学会 (防災)、新潟県フードバンク連絡協議会、(株)内田洋行 (防災)、三越伊勢丹プロパティデザイン (FDクイーンズ伊勢丹)、相鉄ホールディング(株) JFE プラントエンジニア労働組合京浜支部 (防災)、(株)さんプラネット (エーザイグループ)、すみや (袋井市) さぎなみ団地第一住宅自治会 (防災:金沢区)、(有)森定商店 (横須賀市)、県立金沢総合高校、(株)横浜シーサイドライン、(株)リノーマル



フードドライブ
797回
43.6トン

フードドライブ 市民の分かちあい

フードドライブは、2018年5トン⇒2019年16トン⇒2020年43.6トンと増え続けています。2020年度はユーコープ22店舗に加え、イトーヨーカドーが別所店を皮切りに18店舗、イオン2店舗、ヨークマート1店舗にフードドライブ常設店になっていただきました。

主なフードドライブ

ヨーカドー常設 18 店舗
6.3トン

ユーコープ常設 22 店舗
+1月、7月、8月 57 店舗
8.1トン

生活クラブ
5.5トン

パルシステム神奈川
2.4トン

労働団体関係
5.0トン

JA 関係
2.0トン

個人持込宅配分
4.4トン



金沢区



JA横浜女性部



イトーヨーカドー別所店



葉山町（町長）



横浜銀行



西湘地域労福協



栄区地域振興課



生活クラブ生協



三浦半島労福協



横浜銀行磯子杉田エリア



JA湘南女性部

ご寄贈いただいた団体

(社) 横浜市工業会連合会川崎、Co ネット提携健康福祉、JAM 神奈川コイト電工労組、JA かながわ西湘女性部、JA さがみ、JA セレサ川崎、JA 湘南、JA 中央会、JA はだの、JA 横浜、JA 横浜磯子、JA 横浜女性部、JFE 物流労組京浜、JP 労組県連絡協議会、JP 労組さがみ、JP 労組西、JP 労組南関東、JP 労組横浜鶴見、JP 労組横浜ベイサイド、JP 労組横浜ベイサイド女性部、JP 労組三浦支部、KT グループ労組、UA ゼンセン、W.Co ゴジママ、W.Co パレット、WE21 ジャパン、WE21 栄、YMCA キッズクラブ、アステラス製薬(株)、アビオニクス労組、イオン店舗、(株)イカリソース、イトーヨーカドー店舗、小田原・足柄地域労福協、(株)カゴメ、県共同募金会、県環境農政局、神奈川ユニセフ協会、神奈川地区本部小田原、金沢区社協、金沢区役所、(株)アクティス、川崎労福協、岸谷小学校、キッチンうめちゃん、キューピー(株)、金泉寺、県生協連、県中央地域連合労福協、県労福協、コイト電工労組、高教組、港南区役所、日下小学校、港北小学校、駒岡丘の上子ども食堂、栄区役所、相模原市消費者の会、相模原労福協、(株)さとう食品、シスコシステムズ(合)、自治労県本部、自動車総連支部鉄工所労組、湘南労福協、杉田小学校、スマイルオブキッズ、生活クラブ霧が丘デポー、横浜北生活クラブ、生活クラブ座間 commons、湘南生活クラブ、生活クラブ市ヶ尾デポー、生活クラブ大丸デポー子ども食堂、西湘労福協、セカンドリーグ神奈川、全水道神奈川県支部、高台小学校、タニタフィッツミー井土ヶ谷、中央労金、東京炭酸(株)、日産オートモーティブテクノロジー労組、日本冶金労組、新潟フードバンク連絡協議会、浜教組、パルシステム、日立製作所労組、日立製作所ソフト支部、ピッピ親子サポートネット、平塚市山口農園、フードバンク横浜、フードバンク埼玉、福祉クラブ生協、福祉クラブ生協鎌倉、藤沢市、富士フィルム生協、二ツ橋小学校、三浦半島労福協、三井住友信託銀行、宮本土木(株)、森永(株)、ユーコープ、パルシステム神奈川、ヨークマート、横浜銀行、横浜銀行杉田金沢エリア、横浜市、万騎が原小学校、横浜トヨペット労組、横浜労福協、横浜戸塚地区連合、横浜労福協 waiwai フェスタ、横浜労福協戸塚支部、連合神奈川、ロッテ(株)、ワークピア、ワンエイド、(社)日本貿易会、日通 NEC ロジスティクス・マイクロメモリージャパン、個人からの寄贈延べ 332 回

米 49.7トン超

コロナ禍で、行政はアルバイト・仕送りの減少に苦しむ学生・収入減のひとり親世帯への支援に乗り出し、フードバンクかながわは大量の食品を提供しました。中でも主食となる米のニーズは高く、各団体に寄付を依頼しました。生協では、ユーコープは毎月の寄贈継続12トン、生活クラブ7トン、パルシステム6トンを寄贈をしていただきました。JAグループはJA横浜、JAさがみ、JA湘南から寄贈がありました。農家や特別定額給付で米525kg(105袋)の寄付があり、米の寄付が49.7トンを超えました。

米一合運動 4.4トン



市川理事と藤田事務局長

新型コロナウイルス感染症の拡大が想像以上に生活環境を一変させ、学生やひとり親世帯の生活を直撃していました。米の寄贈は昨年の2倍以上に増えているのにフードバンクかながわでは米が足りない状況になっていました。これに対し、神奈川県労福協は10月1日から『米一合運動』を展開することとし、連合神奈川から神奈川県内の労働組合に情報が届けられ、組合員一人ひとりに「米一合」の寄贈をお願いしました。わかりやすい活動として、3月末で4.4トンが寄贈されました。

(神奈川県労働者福祉協議会事務局長 市川敏行)



浜教組



ヨーカドー



中央地域連合



横浜労福協 他



JA横浜



JAさがみ

米一合運動の仕組み

米1合を袋に入れて

各労働団体へ持ち寄る

フードバンクかながわ
精米・小分け

地域の支援団体へ

ひとり親世帯へ



新潟県フードバンク協議会



全水道神奈川

パルシステム・生活クラブ



パルシステム神奈川渡邊専務に感謝状



生活クラブ生協からの米をトラックで搬入

個人寄付



山口農園

提供 194.2トン 215団体 2,298回

行政・社協の 相談窓口

- 【行政】川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、小田原市、逗子市、伊勢原市、葉山町、厚木市、茅ヶ崎市
 【社会福祉協議会】神奈川県、横浜市、金沢区、青葉区、神奈川区、港南区、鶴見区、南区、西区、保土ヶ谷区、港北区、緑区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区、旭区、都筑区、磯子区、中区、藤沢市、湘南大庭地区、逗子市、瀬谷第4地区、三浦市、綾瀬市、座間市、二宮町、川崎市、川崎中央第2地区、伊勢原市、平塚市、葉山町
 【地域ケアプラザ】富岡東、並木、西金沢、能見台、富岡、釜利谷、柳町、下倉田
 【他】湘南とつかYMCA（戸塚区寄り添い型学習支援事業委託）、横浜市母子寡婦福祉協議会（横浜市こども青少年局委託）

地域の フードバンク・ フードパントリー

フードバンクかわさき、お福分けの会（瀬谷区）、神奈川フードバンク・プラス（横須賀市）、ワンアイド（座間市）、フードバンク横浜、さくらの森・親子サポートネット（大和市）、フードコミュニティ（相模原市）、フードバンクひらつか、報徳食支援センター（小田原市）、たすけあい（小田原市）、食支援ネットかながわ（横浜市）、サテラ（相模原市）、セカンドリーグ神奈川、フードシェア・青葉（青葉区）、フードバンク浜っ子南（横浜市南エリア）、フラットカフェ鎌倉（鎌倉市）、さくらんぼ（瀬谷区）



子ども/地域食堂・居場所・学習支援・校内カフェ・外国につながる人の支援・施設等

- 【横浜市】◆金沢区：金沢子ども食堂すくすく、さくら茶屋にししば、みんなでごはん 六浦東・まち交流ステーション、のじま自然観察探検隊、地域活動支援センター すぺーす海、坂の上の弁当屋さん、かながわ学生ボランティア連合、瀬ヶ崎西部町内会、湘南八景自治会、こども家庭支援センターさくらの木、リンク トゥ ミャンマー、横浜市立大学、居酒屋町屋 ◆鶴見区：駒岡丘の上こども食堂、へいあんふれあい食堂、つるみおなかいっぱい食堂実行委員会、つるみ元気塾、ABCジャパン、ビーバーリンク@鶴見、ブラジルSolidario横浜、つるみ未来塾（横浜北YMCA） ◆磯子区：キッチンうめちゃん、こどもすまいる食堂、ひよこカフェ（新杉田地域ケアプラザ）、みんなの食堂、K2インターナショナルグループ、キッズカフェ杉田、夢・コミュニティ・ネットワーク、自立援助ホームエスポワール ◆神奈川区：ふれあいっこ三ツ沢、かみはし倶楽部、横浜朝鮮初級学校 ◆中区：よこはまユース、満腹うえのまち食堂、寿医療班、カナン・キリスト協会、日本労働者協同組合神奈川事業本部、ワーカーズ・コレクティブ協会、クールジャパンダンスショーケース2020実行委員会 ◆港南区：芹が谷子ども食堂スナッフえんどう、港南台こども食堂“みんなのカフェ”、とまとこども食堂、しろい地図 ◆泉区：コミュニティしんばし食堂、満福いずみ食堂、宮ノマエストロ ◆栄区：こどもカフェ上郷、みんなの学習塾 ◆南区：おもいやりカンパニー、在日外国人教育生活相談センター信愛塾、（社福）たすけあいゆいキッチンえくぼ ◆青葉区：スペースナナ、ラフリーチェ、DV対策センター、ピッピ・親子サポートネット パノラマ（田奈高校、大和東高校）横浜みどりの学校ひまわり ◆保土ヶ谷区：ちゃっと、（社福）いきいき福祉会、地域食堂りり庵、コミュニティサロンまどか ◆戸塚区：たいしょう食堂、DO THE MOTION ◆港北区：樽町なごみ食堂、ビーバーリンク@港北、神奈川ゆめ社会福祉財団、街カフェ大倉山ミエル ◆都筑区：児童家庭支援センターかわわ、アスリード（高校内カフェ） ◆西区：緑気CAFE
- 【川崎市】◆多摩区：フリースペースたまりば ◆幸区：ひよし食堂、大家族ふるさと食堂 ◆高津区：南部朝鮮初級学校、川崎市母子寡婦福祉協議会、川崎市有馬・野川生涯学習支援施設アリーノ、◆中原区：ビーバーリンク@武蔵新城、ビーバーリンク@木月 ◆川崎区：川崎初級朝鮮学校 ◆麻生区：日本キリスト教団まぶね教会
- 【相模原市】みんなの居場所ちやお運営委員会、あさみぞみんなのコミュニティ、「あいおい」みんなの食堂、みんなよっといで！たな食堂、あさみぞふれあい夢広場、ひばり食堂、中心会相模原南児童ホーム、相武台団地商店街こども食堂相模原南自立支援事業所一休、いのちを守る人道支援ネットワーク(南区)、てらこや食堂ラッキーズ
- 【横須賀市】よこすかなかながや、なんとかなる、となりのれすとらん 【伊勢原市】地域福祉を考える会
- 【藤沢市】食堂湘南まぜこぜ計画、ふじぼけ、合同会社くらまえ、ドリームセンターこどもカフェ、六会ご縁食堂、自由創造ラボたんぼぼ、生活者の社会参加・食育を子どもたちに
- 【小田原市】お結びころりん、ココドモン島、おだわら児童館連合
- 【茅ヶ崎市】幸町こども食堂「おいしいね」の会、地域のお茶の間さろんどて、自立援助ホーム湘南つばさの家、南湖こども食堂波
- 【逗子市】みんなの食堂、仲町橋食堂、CoCoLoの会、逗子空き家プロジェクト、フリースペースおかえり
- 【鎌倉市】コミュニティカフェ6丁目クラブ、保育園みつばち、鎌倉児童ホーム、チルドレンズカフェ、アルペンなんみんセンター
- 【綾瀬市】ぱくぱく食堂、域交流サロンさざなみ 【厚木市】子育てサロンままカフェ
- 【南足柄市】きんたろうワーカーズ
- 【二宮町】にのみや子ども食堂便、みんなの一色子ども食堂
- 【葉山町】はやま食卓プロジェクト実行委員会、葉桜ひろば、幸保愛児園(養護施設)
- 【清川村】結の樹よってけし
- 【県外活動】Café de FUKUSHIMA（宮城県：サマリタンハウス(愛川町)、災害 NPO ちゃり Tea 屋）



賛助会員

大ぜいの団体・市民に支えられて運営しています

法人会費▶1口10,000円 個人会費▶1口1,000円

法人の賛助会員：167団体 606口

(公開団体のみ、敬称略、数字は口数)

個人の賛助会員：251人 1243口

お名前は割愛させていただきます

- | | | | |
|-------------------------------|------------------------|----------------------|------------------------------|
| マルハニチロ(株)10 | 味の素(株)10 | (株)あらた首都圏支社10 | 凸版印刷(株)10 |
| 大塚製業(株)横浜支店10 | 遠州トラック(株)5 | JA全農ミートフーズ(株)10 | 共栄火災海上保険(株)京浜支店10 |
| 日本ハム(株)10 | (株)ミツハシ10 | (株)日立物流南関東10 | (株)カワタキコーポレーション |
| (株)ヨネヤマ | (株)情報システム工学10 | 福祉クラブ生活協同組合 | 富士フィルム生活協同組合10 |
| 川崎医療生活協同組合 | 三菱食品(株)10 | (株)日本アクセス | 東京海上日動火災保険(株)10 |
| 横浜魚類(株)10 | やまゆり生活協同組合 | 東都生活協同組合10 | 神奈川みなみ医療生活協同組合 |
| 神奈川大学生協同組合 | 加藤産業(株)10 | 安全輸送(株)10 | 神奈川北央医療生活協同組合 |
| ワーカーズ・コレクティブJam | (株)ダイイチ10 | (株)タカキベーカーリー | センター事業団神奈川事業本部 |
| 国分首都圏(株) | 横浜農業協同組合5 | セレサ川崎農業協同組合5 | 北海道漁業協同組合連合会3 |
| (株)山星屋 | (株)明治 | 相鉄ローゼン(株)5 | 医療生協かながわ生活協同組合 |
| NPO法人なんとかなる | さがみ農業協同組合5 | 相模原市農業協同組合5 | 生活協同組合うらがCO-OP3 |
| 日本食研(株)5 | 日本ロードマーク(株) | (株)NKトランス5 | NPO法人ピッピー・親子サポートネット3 |
| (株)伊藤園 | 連合神奈川職員労働組合2 | 川崎地域連合2 | 神奈川県厚生農業協同組合連合会5 |
| (株)横浜銀行10 | 自治労神奈川県本部4 | JAMオイレス労働組合2 | 全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部5 |
| (株)ニチレイフーズ5 | 日産工機労働組合2 | 日産自動車労働組合2 | (株)神奈川農協情報センター5 |
| フジッコ(株)10 | 基幹労連神奈川県本部2 | 三浦半島地域連合2 | 神奈川県信用農業協同組合連合会5 |
| 日産車体労働組合2 | 日興電機労働組合2 | 中地区教職員組合2 | オリックス自動車(株)横浜支店10 |
| 県中央地域連合2 | 相模原労働者福祉協議会2 | 湘北教職員組合2 | 一社神奈川県労働福祉センター(ワークピア)3 |
| 川崎市教職員組合2 | 西湘地域連合2 | 湘南教職員組合2 | 日本郵政グループ労働組合神奈川県連絡協議会2 |
| 相模原市教職員組合2 | 横浜労働者福祉協議会2 | 小田原・足柄地域連合2 | 神奈川県電力関連産業労働組合総連合2 |
| 相模原地域連合2 | 全日本海員生活協同組合3 | (株)三菱UFJ銀行10 | 神奈川県地方自治研究センター2 |
| 川崎労働者福祉協議会2 | 横浜地域連合14 | 神奈川県教職員組合2 | 自動車総連神奈川地方協議会2 |
| (株)テイクフォー5 | KIホールディングス労働組合2 | (社)いきいき福祉会3 | 日産オートモーティブテクノロジー労働組合2 |
| 西湘地区教職員組合2 | ミットヨ労働組合川崎支部2 | (株)コープライブサービス | 日産労連神奈川地方協議会2 |
| 東芝労働組合小向支部2 | UAゼンセン神奈川県支部10 | 住友重機械労働組合連合会横須賀地方本部2 | 小田原・足柄地域労働者福祉協議会2 |
| ブリマハム(株)10 | 西湘地域労働者福祉協議会2 | (社)たすけあいゆい | 三浦半島地域労働者福祉協議会2 |
| 川崎市職員労働組合2 | 全印刷局労働組合小田原支部2 | 三菱ふそう労働組合本社支部2 | 富士通労働組合プロダクトグループ2 |
| 三浦半島地区教職員組合2 | 全日本運輸産業労働組合連合会神奈川県連合会2 | 伊藤ハム(株)10 | 電機連合神奈川県地方協議会2 |
| JFE物流京浜労働組合2 | 伊藤ハム(株)10 | ハマ冷機工業(株)5 | 全駐留軍労働組合神奈川地区本部2 |
| Café de FUKUSHIMA | (有)Room for | 横浜市教職員組合旭支部 | 横浜労働者福祉協議会東部支部2 |
| ボッシュ労働組合10 | 横浜市教職員組合南支部 | 横浜市教職員組合鶴見支部 | 神奈川県教職員組合協議会2 |
| かながわ教職員組合連合2 | 横浜市教職員組合磯子支部 | 横浜市教職員組合金沢支部 | 情報産業労働組合連合会神奈川県協議会2 |
| 森永乳業(株)10 | 横浜市教職員組合港北支部 | 横浜市教職員組合青葉支部 | 三菱重工グループ労働組合連合会本社・横浜地区本部2 |
| 横浜市教職員組合西支部 | 横浜市教職員組合都筑支部 | 横浜市教職員組合戸塚支部 | 横浜みなみ生活クラブ生協金沢 commons 運営委員会 |
| 横浜市教職員組合港南支部 | 横浜市教職員組合泉支部 | 横浜市教職員組合瀬谷支部 | 湘南地域労働者福祉協議会2 |
| 横浜市教職員組合中支部 | 横浜市教職員組合障がい児連絡協議会 | 東京電力労働組合神奈川地区本部相模原支部 | 横浜市教職員組合神奈川支部 |
| 横浜市教職員組合緑支部 | 東京電力労働組合神奈川地区本部相模原支部 | 東京電力労働組合神奈川地区本部川崎支部2 | 横浜市教職員組合保土ヶ谷支部 |
| 横浜市教職員組合栄支部 | 東京電力労働組合神奈川地区本部横浜支部2 | 東京電力労働組合神奈川地区本部藤沢支部2 | 横浜市教職員組合事務職員部 |
| 横浜市教職員組合女性部 | 東京電力労働組合神奈川地区本部横浜支部2 | 川崎労働者福祉協議会商社会 | 横浜市教職員組合養護教員部 |
| サトウ食品(株)10 | 東京電力労働組合神奈川地区本部相模原支部 | | 横浜市教職員組合栄養教員部 |
| (株)日立製作所10 | 東京電力労働組合神奈川地区本部横浜支部2 | | 東京電力労働組合神奈川地区本部東扇島火力支部2 |
| まいばすけっと労働組合2 | 東京電力労働組合神奈川地区本部川崎支部2 | | 東京電力労働組合神奈川地区本部藤沢支部2 |
| キッコーマン食品(株)10 | 東京電力労働組合神奈川地区本部横浜支部2 | | 東京電力労働組合神奈川地区本部川崎火力支部2 |
| 東京電力労働組合神奈川地区本部神奈川カスターセンター支部2 | | | |
| パナソニックオートモーティブシステムズ労組佐江戸支部2 | | | |

寄付金：34団体 70人 24,866,654円

神奈川労働者福祉基金500万円、ユーコープ組合員募金243万円、ユーコープ500万円、バルシステム神奈川500万円、生活クラブ200万円、日本農産工業(株)100万円、日立製作所労組25万円、神奈川教職員組合20万円ほかの各団体 (敬称略)

新型コロナウイルス感染症で窮地にある人々を支援したいとして、特別定額給付金などを活用し、多くの寄付が寄せられました。個人のお名前はご紹介いたしません、心より御礼申し上げます。

さまざまな活動

食品ロス削減に寄与するフードバンク活動検討会

【行政政策】

食品ロス削減推進会議委員 / 全国消費者団体連絡会
 神奈川県資源循環推進課 / 横浜市資源循環局 3 推進課
 川崎市環境局減量推進課 / 相模原市資源循環推進課

【企業の参加】

(株)ミツハシ / 三菱食品(株) / 山崎製パン(株) / 日本生活協同組合
 連合会 / 日本食研(株)

【フードドライブ】(株)イトーヨーカ堂

【ひとり親世帯支援】

横浜市母子寡婦福祉会 / 横浜市社社会福祉協議会

【地域のフードバンクの活動】

報徳食品支援センター(小田原市) / フードコミュニティ(相模原市) / フードバンク浜っ子南(横浜市)

第1回フードバンク活動情報交換会連絡会

【行政政策】神奈川県資源循環推進課

【マッチングシステム開発】NPO) セカンドリーグ神奈川

【地域のフードバンクの活動】

一社) フードバンクかわさき / NPO) ワンエイド(座間市) /
 NPO) 神奈川フードバンクプラス(横須賀市) / NPO) フード
 バンク横浜 / NPO) さくらの森親子サポートネット(大和市)
 お福分けの会(横浜市) / フードバンクふじさわ準備会(藤沢市)

第2回フードバンク活動情報交換会連絡会

【行政政策】農水省食品産業環境対策室 / 神奈川県資源循環推進課 / 神奈川県次世代育成課

【地域の多様な支援活動】

フードバンクひらつか / 横須賀市福祉部(学生・困窮者支援)
 相模原市子ども若者みらい局(学生支援) / よこすかなかなかや(子ども支援) / 社福) 旭児童ホーム児童家庭支援センター
 かわわ(子育て支援) / NPO 法人 ABC ジャパン(外国籍につながる人支援) / DV 対策センター(女性支援) / NPO 法人アスリード(定時制高校生支援)



JA神奈川グループ 神奈川県野菜の提供

JA 神奈川グループより今年は大根 1000 本とキャベツ 1000 個のご寄贈があり、社協、子ども食堂、施設に提供しました。



フードバンクに関わる政策研究会

第1回

コロナ禍において学校が果たした
 子どもの居場所・食支援
 神奈川県教職員組合書記長
 島崎 直人さん

第2回

コロナ禍で増える
 フードパントリーの役割
 地域のお茶の間研究所さろんどて
 早川 仁美さん

第3回

ひとり親世帯への支援
 ~ NPO の現場から ~
 お福分けの会 野中 佐和子さん



食品ロス削減副読本作成



協力 かながわ教職員組合連合
 神奈川県高等学校教職員組合
 県立横浜緑ヶ丘高等学校
 漫画研究同好会
 横浜市資源循環局

後援 神奈川県教育委員会

「みらいちゃんとなぐくんの食品のひみつ」を作成。初年度はトライアルで県内各校10部ずつ配布予定。

食品ロス削減のためのコースターデザイン

食品ロス削減に関心を持ってもらうために、小学生、中学生、一般の3部門に分けて、日常生活に使えるコースター製作のためのデザインを募集。123件の応募がありました。各々最優秀作品を使ってコースターを作成しました。

最優秀作品



小学生部門



中・高生部門



一般部門

横浜市就労準備支援事業協力



(NPO)ワーカーズ・コレクティブ協会の横浜市就労準備事業協力事業所として、実習生を受け入れています。またよこはまサポートステーションの体験実習生も受け入れています。

ボランティアの活動



学習資料
 2020の発行

各団体からの メッセージ

2020年度、特に連携が進んだ団体の中からメッセージをいただきました。

フードバンク浜っ子みなみ

理事長 下山洋子さん

フードバンク浜っ子南は、昨年、フードバンクかながわのご支援に勇気をいただき設立いたしました。コロナ禍にあるひとり親さんへの支援を通して、フードバンクは食を媒介に人と人を結ぶ活動であることを実感しています。これからもフードバンクのハブとして食品・情報・団体をつなぐご支援をお願いいたします。

横須賀市福祉部

福祉専門官 北見万幸さん

「あってよかった」から「なくてはならない」存在となった。コロナ禍で、そう痛感された方はたくさんいるでしょう。本市も昨年来の食糧支援で2千名近くの方々の生活を支えることができ、フードロス回避・環境保全、さらに災害の備えにも、と確信を深めました。フードバンクかながわの皆さま、この場を借りて心より感謝申し上げます。

(株)イトーヨーカ堂 経営企画室

CSR・SDGs 推進部 マネージャー原田晴子さん

お客様が普段お買物される場で、食料の支援を必要とする方々の存在を知っていただき、ご協力を賜る拠点として使っていただいております。イトーヨーカドーが地域の一員として、社会課題の解決に寄与したいと考え取り組みを進めました。フードバンクかながわ様には、毎週、弊社の物流センターまでお引取りいただき、心より感謝申し上げます。

横浜市資源循環局 3R 推進課

コロナ禍において、食支援を必要とする方が増え、フードバンクの役割が改めて大きく注目を集めた1年だと感じています。横浜市では、区役所などでのフードドライブを拡大し、多くの方に食の問題に関心をもっていただきながら取り組みに参加いただきました。今後も、引き続き連携して取り組みを進めていきたいと思っております。

相模原市子ども・若者未来局子ども・若者支援課

課長 佐々木 純司さん

コロナ禍でも将来に向け夢や希望を持ち続けることができるよう、大学生などへの食材支援を行っています。フードバンクかながわさんには、この事業に当初から多大なご支援をいただいております。延べ6,500人以上が利用しております。心から感謝を申し上げますとともに、引き続き、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

横浜市社会福祉協議会

地域活動部長 池田誠司さん

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮の課題も拡大しました。本会でも学生やひとり親世帯など、生活に困窮する方の支援方法を模索し実施する中、その連携相手として大変心強い存在だったのがフードバンクかながわ様でした。今後も続く生活困窮や新たに発生する課題に対して、これまで以上に連携を強化して、立ち向かっていきたいと思っております。

NPO法人報徳食品支援センター

副理事長 本岡 俊郎さん

小田原・箱根の就労者数16万人中2万人が観光産業に従事していたからコロナの影響はすさまじかった。ホテルなどで働いていた母子家庭は悲惨のどん底に突き落とされた。1年前にはこんな事態は想像もしていなかった。もし、フードバンクがなかったら誰も組織的に援けることはできなかった。配布量は2月で34トンを超えた。

利用者からの メッセージ

フードバンクかながわは、直接個人支援を行わない中間支援のフードバンクです。自治体・社協・地域のフードバンク・子ども食堂などを通して食品を提供しています。利用者の声を聞き取りました。

地域のフードバンクより

親が仕事で来所できない子どもがいる家庭に、米・主食・菓子などをスタッフが届けました。子どもがいる家庭は米やカップ麺、お菓子を必要とされています。

ひとり親世帯より

食品の提供で本当に助かっています。冬になるにつれ、仕事もどんどん減ってきました。この約1年状況はよくなるかなと思っていたのに、ますます悪くなりました。本当に助かります。

学生より

正直に言うと食品をもらうことに恥ずかしい気持ちで一杯でした。気張ってくれた皆さんのお顔も見られなかったのですが「がんばってね」と笑顔で言っていただき、涙が出そうになりました。

子ども食堂より

お米を定期的にいただけるのありがたい。心配せずに食堂を開催できる。

学生より

地方出身。コロナの影響で父親の仕事も減り、自分も塾の講師の仕事も減って生活が苦しくなった。食支援は助かる。

子ども食堂のパントリー利用者より

コロナの影響で仕事がなく子どもの学校が休みのため、食費がかかる。特にお米はあつという間になくなり、あると嬉しい。

ひとり親世帯より

クリスマスのチョコレートをいただくことができとてもうれしかったです。お菓子のような嗜好品は節約するとなかなか購入することが難しいため大変助かります。

コロナ禍での倉庫



◀2020年8月

フードドライブの棚

コロナ禍で皆さまからたくさんご寄贈いただきました。

▼2021年2月



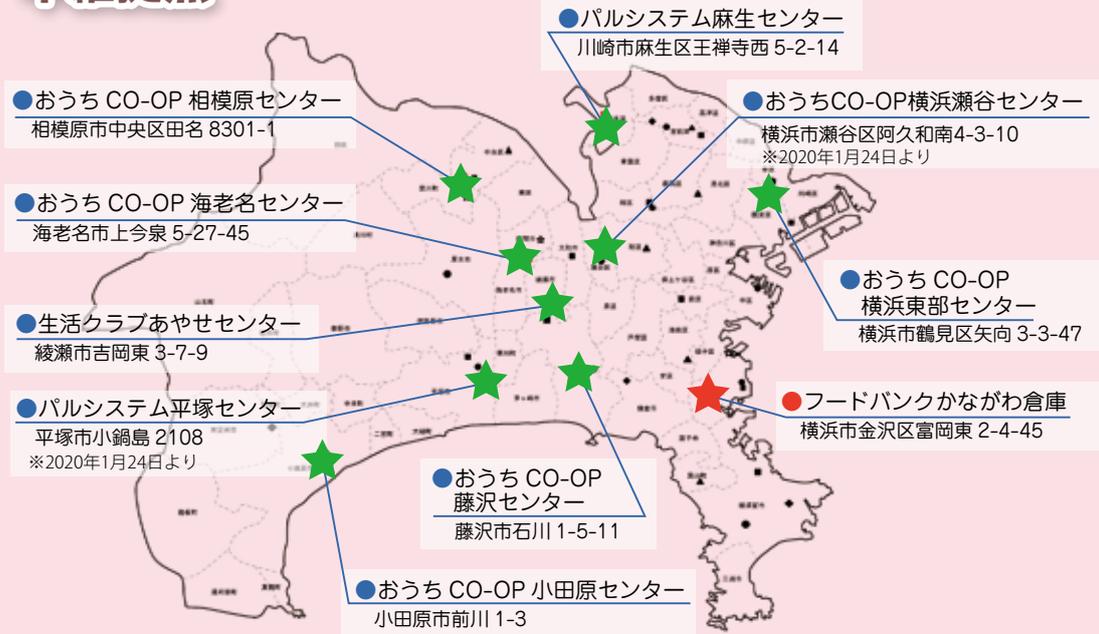
新倉庫を建設

食品の受けとり風景



フードバンクかながわ倉庫にて

中継拠点



代表理事	當具 伸一 (神奈川県生活協同組合連合会会長、生活協同組合ユーコープ理事長)
	吉坂 義正 (日本労働組合総連合会神奈川県連合会会長、神奈川県労働者福祉協議会会長)
常務理事	半澤 彰浩 (生活クラブ生活協同組合専務理事)
	渡邊 たかし (生活協同組合パルシステム神奈川専務理事)
理事	市川 敏行 (神奈川県労働者福祉協議会事務局長)
	大石 高久 (公益財団法人かながわ生き生き市民基金専務理事)
	篠崎 みさ子 (生活クラブ生活協同組合理事長)
	鈴木 紀子 (生活協同組合パルシステム神奈川常任理事)
	高村 文子 (公益財団法人横浜 YMCA 国際地域事業チーフディレクター)
	田中 知己 (生活協同組合ユーコープ執行役員)
	中村 淳一 (中央労働金庫神奈川県本部都県営業担当部長)
	二宮 務 (神奈川県農業協同組合中央会専務理事)
	庭野 文雄 (神奈川県生活協同組合連合会専務理事)
	檜垣 明宏 (日本労働組合総連合会神奈川県連合会副事務局長)
	山口 友範 (生活協同組合ユーコープ執行役員・かながわ県本部長)
監事	井上 雅喜 (特定非営利活動法人参加型システム研究所理事・所長)
	吉田 豊 (神奈川県労働者共済生活協同組合事業推進部長)
事務局長	藤田 誠 (生活協同組合ユーコープ)
事務局次長	土山 雄司 (生活クラブ生活協同組合)
事務局	薩本 史朗 (生活協同組合パルシステム神奈川)
	小林 薫 (かながわライフサポートセンター・県労協)
	荻原 妙子 (かながわ生き生き市民基金)

公益社団法人

 **フードバンクかながわ**

〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 2-4-45

TEL : 045-349-5803

FAX : 045-349-5804

Mail : info@fb-kanagawa.com

2018年 2月 22日 設立



HPはこちら

2021年 3月 5,000部 編集デザイン：企業組合 エコ・アド
農林水産省令和2年度食料産業・6次産業化交付金事業